

## 令和2年春季大会におけるインカレ決定試合について

今年度の東北地区からのインカレ本数は右の通りとなります。この本数に加え補欠選手を各種目(MS,MD,WS,WD)においてそれぞれ1名/ペアずつ選出します。

インカレ出場選手、補欠選手の決定方式は以下の通りとします。

	本戦	予選
MS	4	4
MD	2	2
WS	3	3
WD	1	1

### ・男子シングルス

本戦ベスト4以上の選手については順位決定戦を行わず(3位決定戦は行わない)4名ともインカレ本直とし、本戦ベスト8(QFR敗退)の4選手は順位決定戦を行わず4名ともインカレ予選出場とする。

補欠の決定はベスト16(3R敗退)の8名でトーナメントを行い、1位になった選手を補欠選手とする。試合形式は3ショートセットマッチで行うものとする。

#### ・ショートセット

相手より2ゲーム以上離して先に4ゲーム取ったプレイヤー・チームがそのセットの勝者となる。4ゲームオールになったときはタイブレーク・ゲームを行う。

### ・男子ダブルス

インカレ本直の枠数が2枠のため、第二代表決定戦を行う。初めに本戦ベスト4(SFR敗退)のペア2組で3位決定戦を行い、3・4位を決める。

i).3位のペアが本戦準優勝(本戦FR敗退)のペアとSFRで対戦していなかった場合

2位決定戦を行い、その試合の勝者を2位、敗者を3位とする。

ii).3位のペアが本戦準優勝(本戦FR敗退)のペアとSFRで対戦していた場合

今大会ですすで対戦済みの試合のため、2位決定戦は行わない。

第二代表決定戦の試合方式はファイナルセットスーパータイブレークとし、ボールチェンジは9-11とする。

本戦優勝ペア、2位のペアをインカレ本直、3,4位の2ペアをインカレ予選出場とする。

補欠の決定は本戦ベスト8(QFR敗退)の4ペアでトーナメントを行い、1位のペアを補欠選手とする。試合形式は、8ゲームプロセットマッチとする。

### ・女子シングルス

インカレ本直の枠数が 3 枠のため 3 位決定戦を行い、3・4 位を決める。

優勝、準優勝、3 位の選手はインカレ本直、4 位の選手はインカレ予選とする。

5～8 位決定戦は、本戦ベスト 8(QFR 敗退)の選手 4 名によるラウンドロビン方式で行う。試合結果にもとづき 5～8 位を決定し、5・6 位の選手はインカレ予選、7 位の選手は補欠選手とする。試合方式は 3 タイブレークセットマッチとし、ボールチェンジは 9-11 とする。

### ・女子ダブルス

インカレ本直・予選の枠数が 1 枠ずつ、計 2 枠のため、第二代表決定戦を行う。初めに本戦ベスト 4(SFR 敗退)のペア 2 組で 3 位決定戦を行い、3・4 位を決める。

i).3 位のペアが本戦準優勝(本戦 FR 敗退)のペアと SFR で対戦していなかった場合

2 位決定戦を行い、その試合の勝者を 2 位、敗者を 3 位とする。

ii).3 位のペアが本戦準優勝(本戦 FR 敗退)のペアと SFR で対戦していた場合

今大会ですすでに対戦済みの試合のため、2 位決定戦は行わない。

本戦優勝ペアはインカレ本直、2 位のペアはインカレ予選、3 位のペアは補欠とする。

第二代表決定戦の試合方式はファイナルセットスーパータイブレークとし、ボールチェンジは 9-11 とする。